

## 第16回「送配電コンプライアンス委員会」議事要旨

### 1. 日 時

2024年4月17日（水）15:30～16:40

### 2. 委 員

一般送配電事業者（10社）の社長、送配電網協議会事務局長、  
外部より招聘した弁護士および公認会計士（各1名）

### 3. 議事要旨

#### （1）業界大相互チェック等で確認した“良い取組み”の分類について

##### <討議目的>

第15回送配電コンプライアンス委員会で議論した、業界大相互チェック等にて確認した“良い取組み”に関し、必須の取組み・推奨事例・参考事例の3つに分類する方法について、10社での導入評価および議論に基づく良い取組みの分類結果を報告するとともに、必須の取組みとした内容の行動指針への追記案を検討。

##### <討議内容>

- ・ 良い取組みの分類においては、その取組み内容を個別具体的に確認するだけでなく、取組み内容のエッセンスが何かを考えると、取組み内容を抽象化し業界大の取組みとして活用出来る点が無いかを検討することも重要との意見があり、今後の業界大相互チェック等で良い取組みを確認・分類していく際の考え方として取り入れていくこととした。
- ・ 良い取組みに対する採点結果から、各社において文書化のさらなる意識浸透が必要との意見があり、文書化・ルール化を行動指針に記載することについて検討することとした。

#### （2）行動指針の作成について

##### <討議目的>

第15回送配電コンプライアンス委員会における意見を反映した行動指針（中間とりまとめ）版について議論。

##### <討議内容>

- ・ 組織体制のガバナンスについて、監視機能を実効化する為の仕組みについて記載することが重要との意見があり、監査役や取締役会の監視機能について行動指針に明記することとした。

以 上